

令和 2 年度

第 3 年次編入学 学生募集要項

**◆初等教育教員養成課程小学校教育専攻
(夜間 5 年コース)**

出願期間 令和元年 12 月 19 日 (木) ～ 12 月 24 日 (火) (必着)

入試実施日 令和 2 年 2 月 8 日 (土)

令和 2 年 4 月入学者用の学生募集要項です。



大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

目 次

第3年次編入学試験について	1
アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	2
ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	3
カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	4
1 出願資格及び要件	6
2 出願期間・出願方法等	6
3 入学者選抜方法等	9
4 合格者の発表	9
5 入学手続等	10
6 個人情報について	12
7 その他	13

麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

この募集要項には、次の出願書類等（所定用紙）を添付していますので確認してください。

- 入学願書・志望理由書
- 受験票・写真票・写真用シール
- 推薦書
- 受験票返送用封筒
- 出願用封筒
- あて名票

第3年次編入学試験について

大阪教育大学では、初等教育教員養成課程小学校教育専攻（夜間5年コース）において、次のとおり第3年次編入学試験を実施します。

募 集 人 員

初等教育教員養成課程小学校教育専攻（夜間5年コース） 第3年次編入学 25人

- ・推 薦 入 試 5人
- ・一 般 入 試 20人

ただし、上記の人数は合格者数の目安とします。

試験関係日程

受験上の配慮申請	令和元年11月18日（月）まで
出願期間	令和元年12月19日（木）～令和元年12月24日（火）必着
受験票発送	令和2年 1 月 7 日（火）予定
入試実施日	令和2年 2 月 8 日（土）
合格発表（合格通知送付）	令和2年 2 月14日（金）
入学手続期限	令和2年 3 月 5 日（木）必着（※ 令和2年 3 月 6 日（金））

※の日程は、やむを得ない事情による持参手続きの場合

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「大阪教育大学アドミッション・ポリシー」

1. 基本理念・目標

大阪教育大学は、我が国の先導的な教員養成大学として、教育の充実と文化の発展に貢献し、とりわけ教育界における有為な人材の育成をとおして、地域と世界の人々の福祉に寄与する大学であることを使命としています。この使命を達成するため、大阪教育大学では人と真摯に向き合う姿勢を基に、学生一人ひとりの個性を尊重した教育を推進していきます。

教育学部にあつては、グローバルな視野と豊かな教養を身につけ、専門的知識・技能及び優れた教育指導力を持った学校教員を養成するとともに、チーム学校を含む学校教育や地域教育活動を取り巻く分野（教育心理科学、健康安全科学、理数情報、グローバル教育、芸術表現、スポーツ科学）の専門性を有しつつ、教育的視点から学校、家庭、地域、社会と連携・協働することで、グローバル時代における多様な教育課題の解決を図ることができる人材の養成をめざします。

大学院教育学研究科にあつては、教育科学の最新知識や研究成果の探求、高度な知識や研究手法の修得をとおし、現代社会の多様な課題に対応できる探求能力を養い、様々な職業分野で課題解決能力を持って中核的役割を担える人材の育成をめざしています。

大学院連合教職実践研究科にあつては、教育委員会や学校現場との密接な連携の下での教員養成や現職教員教育を通じて、教員志望学生や現職教員学生に学校現場での課題に即応できる実践的知識・技能を拡充させるための視点と方法を獲得させ、もって学校における高度の専門的な能力及び優れた資質を有する専門職としての人材の育成をめざしています。

なお、本学では教育学部及び大学院において外国人留学生の受入れを積極的に進めています。

2. 求める学生像

（教育学部）

- ・子どもの未来への使命感と教職への意欲や強い関心を持つ人
- ・教員として教育現場を担える十分な基礎学力と旺盛な探求心を持つ人
- ・幅広く専門分野を学ぶことにより広い視野や柔軟な思考力の修得をめざす人
- ・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

（大学院教育学研究科）

- ・高度な先端知識の修得と複雑かつ多様な課題の解決能力の修得に意欲のある人
- ・現職経験をもとに自らの職能向上や研究能力の修得に意欲のある社会人

（大学院連合教職実践研究科）

- ・学校や地域の指導的・中核的な教員として高度で優れた実践力の獲得をめざす現職教員
- ・新しい学校づくりの担い手として自ら学び続けることで実践的指導力の獲得をめざす人

（外国人留学生）

上記の学部若しくは大学院の求める学生像に加えて、次のような人を求めています。

- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

3. 入学者選抜の基本方針

本学では、各募集区分の基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。

教育学部においては、一般入学試験（前期日程・後期日程）、学部推薦入学試験、学部私費外国人留学生入学試験、第3年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

大学院においては、大学院入学試験を実施します。

特別支援教育特別専攻科においては、特別支援教育特別専攻科入学試験を実施します。

「初等教育教員養成課程アドミッション・ポリシー」

1. 基本理念・目標

初等教育教員養成課程では、グローバルな視野と豊かな教養を身につけ、幼稚園と小学校との連携をふまえた専門的知識・技能及び優れた実践力・応用力を有する教員を養成します。そのために、教養科目及び基礎的科目を修得しながら、教職に関わる科目を幅広く学ぶとともに、一人ひとりの子どもの人権や安全を守る教育についての知識や能力を養い、幼児教育と小学校教育の双方の専門分野について学修を深めます。

本課程に置く「幼児教育専攻」では、幼児を理解する力や豊かな表現力を身に付け、小学校教育との接続を踏まえた幼児教育について総合的な視点をもつ実践力のある幼稚園教員の養成を目的としています。

「小学校教育専攻」の昼間コースでは、児童を理解する力や基礎的な指導力を身に付け、幼児教育との接続を踏まえた小学校教育について総合的な視点をもつ実践力のある小学校教員の養成を目的としています。

「小学校教育専攻」の夜間コースでは、昼間の勤労経験や教育現場でのインターンシップ活動など豊富な経験をもとに、豊かな人間性と社会性を備え、かつ、幼小連携に関心を持ち、優れた実践的能力を備えた小学校教員の養成を目的としています。なお、夜間コースの編入生に対しては、学生一人ひとりの学歴や専門性を活かして優れた実践的能力を備えた小学校教員の養成を目的としています。また、現職教員についても、個性や経歴を尊重した教育を行います。

2. 求める学生像

- ・教職に就くことを強く希望し、その意思を持ち続けることのできる人
- ・教育や子どもの発達について、強い興味・関心と問題意識を持っている人
- ・明朗で協調性に富み、多様な人とのコミュニケーションが図れる人
- ・学校現場での豊富な体験や子どもとのふれあいなどを通して、確かな教育実践力を身に付けようとする人
- ・高等学校等で履修した教科・科目全般にわたる基礎学力を十分に身につけ、ICTの活用に積極性のある人

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

「教育学部ディプロマ・ポリシー」

所定の単位を修得することによって、豊かな教養と知性ととともに、優れた教職能力をもって教育現場を担える人材と認められる者、又は教育的視点から学校・家庭・地域・社会と連携・協働することによって、グローバル時代における多様な課題の解決を図る人材と認められる者に学士（教育学）の学位を授与します。

「初等教育教員養成課程ディプロマ・ポリシー」

豊かな教養と知性ととともに、優れた教職能力をもって教育現場を担える教諭と認められる者として共通に必要なとされる資質・能力について、次のとおり設定しています。

（1）豊かな教養と広い視野

- ・人文、社会、自然、芸術、スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解に加え、キャリア形成に向けた、ICTスキル、言語運用能力、コミュニケーション力、および論理的・批判的思考力からなる汎用基礎力を身に付けている。
- ・世界の多様性を理解し、異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けている。

（２）学校教育の基礎的理解

- ・教育の理念や教育に関する歴史及び思想，並びに教職の意義，教員の職務内容についての基礎的な理解ができています。
- ・子どもの心身の発達と学習の過程（特別な支援を必要とする子どもの心身の発達と学習の過程を含む。）についての基礎的な理解ができています。
- ・学校教育に関する制度や経営的事項，並びに学校安全，特別なニーズのある子どもの教育に関する基礎的な知識や技能を身に付けています。
- ・教育課程の意義や編成，教育の方法や技術（情報機器の活用を含む。）についての理解をしています。

（３）指導内容の理解と実践力

- ・保育の各領域や小学校の各教科を指導するために必要な内容の理解を深め，それらについての指導方法の基本を身に付けています。
- ・保育環境や学習環境の整備，アクティブ・ラーニングを取り入れた指導計画の立案や授業づくりを行うことができる。
- ・保育や授業を分析する基本を身に付け，教材研究を行いながら，保育や授業を構想することができる。

（４）子どもへの対応の理解

- ・子ども理解に基づいて，幼児・児童の指導と教育相談の理論及び実践的な方法について修得している。
- ・特別なニーズや，いじめ，不登校などの指導上の課題への対応方法を理解している。
- ・道徳教育の理論及び指導法や特別活動の指導法について理解している。

（５）教職力量を自らひらく力

- ・実践的な教育活動に参画し，幼児・児童と積極的にコミュニケーションをとることができる。
- ・自らの学修を記録などに基づいて分析・省察し，将来への見通しや計画を立てることができる。
- ・チーム学校の構成員として，他者と協働して課題の解決に取り組むことができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

「教育学部カリキュラム・ポリシー」

教育学部のカリキュラムは，卒業認定・学位授与の方針を踏まえ，教育学部各課程・学科において定める卒業時に必要とされる資質・能力を育成することを目的として，体系的に編成し，実施するものとします。

「初等教育教員養成課程カリキュラム・ポリシー」

豊かな教養と知性ととともに，優れた教職能力をもって教育現場を担える教諭と認められる者として共通に必要なとされる資質・能力を育成することを目的として，カリキュラムは以下のとおり編成し，実施するものとします。

（１）豊かな教養と広い視野

教養教育では，人文，社会，自然，芸術，スポーツ等の学術的・実践的な基本知識・理解や，キャリア形成に向けた，ＩＣＴスキル，言語運用能力，コミュニケーション力，および論理的・批判的思考力からなる汎用基礎力を育成するとともに，世界の多様性を理解し，異文化・多文化を受容できる寛容な態度を身に付けることを目的として，「基盤教養科目」と「多様性理解科目」から構成する総合科目と７つの領域にわたる分野別科目とともに外国語科目，体育科目，ＩＣＴ科目を体系的に編成する。

（２）学校教育の基礎的理解

教育の理念や歴史，思想および学校教育を取り巻く文化や社会と歴史，学校安全並びに人権尊重，地域との連携を含む学校教育の制度や経営について理解するとともに，教職の意義や教員の職務，学級担任の役割や子どもについて基礎的な理解（幼児，児童及び生徒の発達や特別な支援の必要を含む。）及び教育課程の意義や編成，教育の方法や技術（情報機器の活用を含む。）についての理解を深めることができるよう，「教育総論」や「発達と学習の心理学」，「学校の役割と経営」や「教育課程・方法論」などの教職専門科目を体系的に編成する。

（３）指導内容の理解と実践力

保育における各領域や小学校の各教科を指導するために必要なそれらの内容についての理解を深め，それらについての指導方法の基本を修得し，保育環境や学習環境の整備，アクティブ・ラーニングを取り入れた指導計画の立案や授業づくりができる能力や，保育や授業を分析する基本を身に付け，教材研究を行いながら，保育や授業を構想することができる能力を育成するため，保育内容指導法科目，小学校の各教科に係る教科専門科目及び指導法科目，専門教育としての幼稚園教育専門科目，教職や教育実践，教科教育からなる系列専門科目などの科目を体系的に編成する。

（４）子どもへの対応の理解

子ども理解に基づく幼児・児童の指導と教育相談の理論及び実践的な方法を修得し，特別なニーズや，いじめ，不登校などの指導上の課題への対応方法や，道德教育の理論及び指導法や特別活動の指導法について理解することができるよう，「教育相談の心理学」や「幼児理解と教育相談」，「特別活動論」や「道德教育論」などの教職専門科目，「インクルーシブ教育システム論」などの教職基礎科目を体系的に編成する。

（５）教職力量を自らひらく力

実践的な教育活動に参加し，幼児・児童と積極的にコミュニケーションをとることができる能力や，自らの学修を記録などに基づいて分析・省察し，将来への見通しや計画を立てることができる能力，チーム学校の構成員の視点から他者と協働して課題の解決に取り組むことができる能力を育成するため，学校インターンシップ科目や「教育実習」などの教職関連科目，「教職実践演習」などの教職専門科目を体系的に編成する。

（６）その他

- ・各授業は，講義・演習・実験・実習などの方法により展開する。
- ・成績評価は，プレゼンテーション，レポート，試験など，多様な方法により行うものとする。
- ・指導技術を向上させるための研修や教員同士での授業参観などを定期的に行い，授業改善に取り組むものとする。

1 出願資格及び要件

区分	出願資格及び要件
推薦 入試	次のいずれかに該当する者 (1) 認定課程を有する大学（短期大学を含む。）において当該課程で所定の単位を修得し、教育職員免許状を取得した現職教諭で、所管の教育委員会、学校長又は園長が推薦した者※1 (2) 短期大学を令和2年3月31日までに卒業見込みの者、かつ教育職員免許法第5条別表第1により小学校教諭二種免許状を取得見込みの者で、所属短期大学長が推薦したもの ※1 上記（1）の者で、小学校教諭二種免許状以外の二種免許状のみを取得している者は、編入学以前の履修状況及び入学後の履修計画等によっては、卒業までの在学期間が3年を超える場合がある。
一般 入試	次のいずれかに該当する者 (1) 短期大学を卒業し（令和2年3月31日までに卒業見込みの場合を含む。）、教育職員免許法第5条別表第1により小学校教諭二種免許状、幼稚園教諭二種免許状又は中学校教諭二種免許状のいずれかを取得している者（令和2年3月31日までに取得見込みの者を含む。）※2※3 (2) 大学（短期大学を除く。）に2年以上在学し、当該大学において62単位以上修得している者（令和2年3月31日までに修得見込みの者を含む。）※2 (3) 学士の学位を有する者（令和2年3月31日までに取得見込みの者を含む。）※4 (4) 本学において、上記（2）に該当する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和2年3月31日までに20歳に達するもの※5 ※2 通常の課程による14年の学校教育を修了した者とする。 ※3 幼稚園教諭二種免許状又は中学校教諭二種免許状のみを取得している者のうち、現行教育職員免許法適用以前に取得した教員免許の場合は、卒業までの在学期間が3年を超える場合がある。 ※4 通常の課程による16年の学校教育を修了した者とする。 ※5 次に掲げる者は、出願期間前に個別の入学資格審査を行うので、令和元年11月18日（月）までに入試課（電話 072-978-3323 受付時間：平日 9:00～17:00）へ連絡すること。 （前年度、本学において資格審査認定を得ている場合は不要） ① 外国の大学（短期大学を除く。）に2年以上在学し、日本の大学における62単位相当以上修得している者（令和2年3月31日までに修得見込みの者を含む。） ② 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1700時間以上）を満たすものを修了し（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）、教育職員免許法第5条別表第1により小学校教諭二種免許状を取得している者（令和2年3月31日までに取得見込みの者を含む。）

注）出願資格及び要件について不明な点がある場合は、出願に先立ち早めに入試課までお問い合わせください。

2 出願期間・出願方法等

(1) 出願期間

令和元年12月19日（木）～12月24日（火）（必着）

ただし、出願期間後に着いたものは、12月20日（金）までの消印がある書留速達郵便に限り受理します。

(2) 出願方法

入学志願者は、「(3) 提出書類等」に示す書類等を一括して、この要項に添付されている封筒に入れて、出願期間中に届くよう入試課あて**書留速達郵便**で送ってください。

(3) 提出書類等

書 類 等	提出該当者	摘 要
入学願書・志望理由書	全 員	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 志望理由書は、本学所定の用紙に志願者が自筆で記入し、所定の用紙の枠内に収まるよう作成してください。 証明写真(3枚)は、正面、上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもの(写真の裏面に氏名を記入)で、必ず同一のものを使用してください。写真の上から、出願書類等に同封されている写真用シールを貼り付けてください。
受験票・写真票・写真用シール	全 員	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
決済確認票(入学検定料支払証明書)	全 員	入学検定料支払専用サイトから決済確認票をA4用紙に印刷し提出してください。コンビニ払い、ネットバンキング、Pay-easy(ペイジー)での支払いの場合は、印刷後、表示される支払い期限までに支払いを行い、支払ったことが分かる書類(レシート・支払明細書等のコピー)を決済確認票へ貼りつけてください。
成績証明書	全 員	出身大学(短期大学を含む。)の学長又は学部長が作成し、厳封したもの(入学年月又は在学期間に関する記載があるもの) なお、出身大学に編入学した場合は、編入学前後の両方の大学等の成績証明書を提出してください。
推薦書	推薦入試 出願資格(1)該当者	本学所定の用紙を使用し、所管の教育委員会、園長又は学校長が作成、厳封したもの
	推薦入試 出願資格(2)該当者	本学所定の用紙を使用し、所属の短期大学の学長が作成、厳封したもの
卒業(見込)証明書	- 推薦入試出願者 - 一般入試 出願資格(1),(3)該当者	出身大学(短期大学を含む。)の学長又は学部長が作成し、厳封したもの
教育職員免許状に関する証明書	- 推薦入試出願者 - 一般入試 出願資格(1)該当者	教育職員免許状のコピー又は教育職員免許状授与証明書もしくは教育職員免許状取得見込証明書
単位修得見込証明書	一般入試 出願資格(2)該当者の内、令和2年3月31日までに62単位以上修得見込の者	出身大学(短期大学を除く。)の学長又は学部長が作成し、厳封したもの又はこれに代わるもの。(履修済みもしくは履修中の科目名及び単位数が明記されたもの)
改姓届	証明書等に記載の氏名が現在の氏名と異なる者	書式は任意です。A4判で作成して提出してください。戸籍謄本等、改姓を証明する書類の提出は不要です。
受験票返送用封筒	全 員	本学所定の封筒にあて先を明記し、切手372円分を貼り付けてください。(送付先が海外の場合は、提出は不要です。出願後に別に指示します。) ※郵便料金が改定された場合は、50グラムまでの定形郵便物の料金と速達の料金を合計した金額分の切手を貼ってください。
あて名票	全 員	合格通知等を受け取る際の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入してください。(出願後住所変更した場合は、速やかに届け出てください。) 3枚とも記入してください。(送付先が海外の場合は、提出は不要です。出願後に別に指示します。)

注1) 証明書等が日本語以外で記載されている場合は、日本語訳を添付して提出してください。

注2) 一般入試出願資格(4)による入学志願者の提出書類については、別途通知します。

(4) 入学検定料納付方法

入学検定料の支払い方法は、クレジットカード、コンビニ払い、ネットバンキング、Pay-easy（ペイジー）となります。出願期間内に、次の URL で本学ウェブページにアクセスし、専用サイトから必要事項の入力を行い、入学検定料の支払い手続きを行ってください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/gakubu_nibu3.html

- ・ 入学検定料 18,000円（別途、システム利用料がかかります。出願者でご負担願います。）
- ・ 入学検定料免除申請者は、入学検定料の納付は不要です。
- ・ 出願後、一旦受理した入学検定料は、次のア)、イ) の場合を除き、返還できません。

ア) 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合、又は出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合

イ) 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

上記 ア) 及び イ) に該当する場合は、大阪教育大学入試課までお問い合わせください。

電話 072-978-3323（受付時間：平日 9：00～17：00）FAX 072-978-3327

なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。

また、返還請求には決済確認票（入学検定料支払証明書）が必要です。

- ・ 東日本大震災（平成 23 年 3 月 11 日）及び熊本地震（平成 28 年 4 月 14 日）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/kenteiryoku_menjyo.html

なお、入学検定料返還の時期は、返還請求の時期にかかわらず、令和 2 年度第 3 年次編入学の入試関連日程終了後、3 月下旬に一括して返還手続きを行います。

(5) 出願にあたっての留意事項

- ・ 現に在職中の方は、入学及び修学に支障を来さないよう勤務先で手続きを行ってください。
- ・ 出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。また、記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、合格又は入学許可を取り消すことがあります。
- ・ 受理した出願書類は、いかなる理由があっても一切返還しません。

障がい又は病気その他の理由で、受験上の配慮を希望する方は、令和元年 11 月 18 日（月）までに入試課へご相談ください。（受付時間：平日 9：00～17：00） 電話 072-978-3323 FAX 072-978-3327 電子メール nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp
--

本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。なお、本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する方の事前相談にも応じています。

<問い合わせ先> 障がい学生修学支援ルーム（受付時間：平日 9:00～17:00）

電話・FAX 072-978-3479 電子メール sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

3 入学者選抜方法等

(1) 実施日

令和2年 2 月 8 日(土)

(2) 入学者選抜方法・検査科目・時間等

区分	入学者選抜方法※1	検査科目・時間※2	配点		内容	採点・評価基準
			内訳	合計		
推薦入試	出願書類(推薦書, 志望理由書), 面接及び成績証明書を総合して行う。	面接 10:00～	300	300	小学校を中心とした学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力・コミュニケーション能力をみる。	集団面接を通して, 論理性・表現力・応用能力をみるとともに, 学校教育・教職への熱意・適性について, 総合的に採点・評価する。
一般入試	出願書類(志望理由書), 学力検査, 面接及び成績証明書を総合して行う。	小論文 10:00～12:00	200	500	広く教育に関する資料を提示し, それに関する設問について小論文形式で筆答させる。	提示された資料と設問の意図について適切に理解していること, および論理構成が明確で発想力のある文章により論述していることを総合的に採点・評価する。
		面接 13:00～	300		小学校を中心とした学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力・コミュニケーション能力をみる。	集団面接を通して, 論理性・表現力・応用能力をみるとともに, 学校教育・教職への熱意・適性について, 総合的に採点・評価する。

※1 ただし, 総合得点が著しく低い者については, 募集人員に満たない場合でも, 不合格とすることがあります。

※2 集合場所及び時間等については, 受験票発送(令和2年 1 月 7 日(火) 予定)時に通知します。

(3) 入学試験場

大阪教育大学天王寺キャンパス 〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88

交通 JR 大阪環状線「寺田町駅」下車 南出口を西へ約350m

JR・地下鉄「天王寺駅」, 近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車 東へ約600m

受験票返送時に同封の試験場案内図及び注意事項を確認してください。

4 合格者の発表

合格者の発表は, 令和2年 2月14日(金)9時に柏原キャンパスにおいて受験番号を掲示して行います。

合格者には, 合格通知書及び入学手続関係書類を特定郵便物(日本郵便レターパックプラス(手渡し配達))にて別途郵送しますので, 必ず受け取ってください。

なお, 令和2年 2月19日(水)までに関係書類が届かない場合は入試課にお問い合わせください。

電話: 072-978-3323 受付時間: 平日9:00～17:00

また, 本学ウェブページ(https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/goukaku_happyou.html)においても, 同日時に掲載しますが, 必ず合格通知書で確認してください。

合格者の発表について, 電話等による照会には, 一切応じません。なお, 大学周辺での合格電報等の勧誘・受付等は大阪教育大学とは一切関係ありません。

5 入学手続等

(1) 入学手続期限及び方法

入学手続関係書類を準備のうえ、本学所定の封筒に入れ、郵便事情を考慮のうえ、期日に間に合うよう「速達・簡易書留郵便」により郵送してください（合格発表から入学手続までの期間が短いので注意してください）。

やむを得ない事情があつて、郵送で入学手続ができない場合には、事前相談のうえ、所定の日時に持参（来学）による入学手続を認めます。なお、詳細は入学手続書類を参照してください。

郵送手続期限	やむを得ない事情による持参手続
令和2年 3月 5日（木） 必 着	令和2年 3月 6日（金） 13:00～15:00

※ 本学受験票は、入学手続の際に必要となりますので大切に保管してください。

※ なお、入学手続期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱いますが、推薦入試の出願資格（2）で短期大学学長からの推薦を受けた者は、「推薦入学辞退願（様式随意）」を提出しなければ、以後、当該短期大学は、推薦校として取り扱われないこともありますので、入学辞退の手続きは必ず行ってください（詳細は p.12 をご参照ください。）。

(2) 入学手続書類送付先

大阪教育大学（柏原キャンパス）学生支援課

※やむを得ない事情による持参手続場所は、大阪教育大学（柏原キャンパス）学生支援課になります。

(3) 入学手続に必要なもの

ア 本学受験票

イ 入学金 141,000円

入学手続後、既に納付した入学金は、入学辞退を含むいかなる理由があつても返還しません。

入学金振込期限

令和2年3月2日（月）

ウ 入学時諸費用

大阪教育大学校友会 45,000円

注1) 「大阪教育大学校友会」は、教育研究活動、大学行事、課外活動、福利厚生、奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業を行うとともに、在学生を含む卒業生、修了生の同窓会活動への支援を行う組織です。

注2) 入学時のみの費用です。

注3) 上記記載の金額は、変更される場合があります。詳細については、入学手続関係書類を参照してください。

(4) その他入学に必要な費用

ア 授業料（前期分） 133,950円（年額 267,900円）

※ 本学では授業料の「口座振替制度」（口座引落し）を実施しており、入学後、学生名義の預金口座から、前期分は4月に、後期分は10月に授業料を引き落とします。

注1) 上記記載の金額は、平成31年度入学者の金額であり、令和2年度入学者については、変更される場合があります。なお、詳細については合格者に別途通知します。

注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

注3) このほか、テキストや英語の資格・検定試験、実習及び課外活動等の経費は別途必要となる

場合があります。

(5) 入学料及び授業料免除制度等

入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。

入学料免除等について <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/nyumen.html>

授業料免除等について <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/jyumen.html>

(6) 奨学金

学業成績が優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難な方には、《日本学生支援機構奨学金》又は《一般奨学金》の制度があります。一般奨学金には、大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。

(参考) 平成31年度入学者 日本学生支援機構奨学金の貸与月額例

奨学金の種類	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金 (無利子)	20,000 円・30,000 円・45,000 円	20,000 円・30,000 円・40,000 円・ 45,000 円・51,000 円
第二種奨学金 (有利子)	20,000 円・30,000 円・40,000 円・50,000 円・60,000 円・70,000 円 ・80,000 円・90,000 円・100,000 円・110,000 円・120,000 円のいずれかより選択	

注) 申請についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

大学ウェブページ (<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/syougaku.html>) でも案内しています。

＜問い合わせ先＞ 学生支援課奨学厚生係 (電話 072-978-3491)

(7) ノートパソコンの必携について

ア はじめに

本学では、ICT 科目の講義でパソコンを使用し、レポート作成や論文作成、教育実習など、大学生活の中で数多くの機会にパソコンを活用します。

みなさんの大学卒業時には、獲得した知識とスキルを教育現場や社会で十分に発揮できるように、自分専用のノートパソコンを用いてさまざまな活動を行ってもらうことを目的とし、みなさんのノートパソコンを大学へ持参していただいています。

イ 持参していただくノートパソコン

本学が指定する必要条件（最低限必要な機能・性能等）を満たす自分専用のノートパソコンを入学までにご用意ください。

必要条件を満たせば、すでにお持ちのノートパソコンを使用していただいても結構です。本学では、特定の機種を指定して購入をお願いすることはしていません。

詳しくは合格者に送付する入学手続関係書類に同封する「ノートパソコンの必携についてのご案内」にてお知らせします。

なお、令和2年度（2020年度）の新入生向けノートパソコン必要条件は、前年度の必要条件とほぼ同様となる予定です。

ウ 貸与

やむを得ない事情で、ノートパソコンの貸与を必要とされる方には、「ノートパソコン貸与基準」により審査を通過した者に、原則入学後6ヶ月間に限り大学から貸与します。

参考

・ノートパソコンの必要条件（前年度の内容です）

<https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byod/>

・ノートパソコン貸与基準

<http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byod/taiyo2019.html>

<ノートパソコン必携に関する問い合わせ窓口>

大阪教育大学 情報企画室 TEL : 072-978-3772 (受付時間 平日 9:00~17:00)

(8) 入学辞退について

①推薦入試出願資格(2)により短期大学学長からの推薦を受けた者の場合

特別な事情があつて推薦入学を辞退する場合は、入学手続済みであるかどうかに関わらず、当該者の推薦を行った短期大学学長と連名の「推薦入学辞退願(様式随意)」を令和2年3月6日(金)までに本学学長あてに提出し、許可を得てください。

②①に該当しない者の場合

本学に入学手続をした後、特別な事情により本学への入学を辞退する場合は、入学辞退願により、事前に電話連絡の上、入学手続関係書類に記載の期日までに柏原キャンパス内の入試課で入学辞退手続をしてください。所定の期限以降の入学辞退は一切できません。

ただし、入学手続をしなかった場合は、特に入学辞退の手続きをする必要はありません。

6 個人情報について

出願書類から取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき、適切に管理し、以下の目的に利用します。

1. 入学者の選抜、合格発表、入学手続業務等を行うために利用します。
2. 入学者の個人情報については、教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請、図書館利用等)、学生アカウント関係(学内メール、パソコン利用等)及び授業料徴収に関する業務に利用します。
3. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜に資するための分析資料として利用します。

なお、以上の業務の一部またはすべてを外部に委託し、必要な個人情報を提供する場合は、委託先との間で適切な取扱いに関する契約を締結します。

7 その他

(1) 学位 学士（教育学）[英語表記：Bachelor of Education]

(2) 修学場所 大阪教育大学天王寺キャンパス 大阪市天王寺区南河堀町4-88

(3) カリキュラム・既修得単位の認定

- ・ 一般編入（推薦入試を出願資格（1）（2）で、又は一般入試を出願資格（1）（2）（4）で受験した編入学生）

初等教育教員養成課程の第3年次に編入学するコースで、幅広い教養と専門性を備えた教員をめざすカリキュラム

編入学前の大学・短期大学で修得した単位は、状況に応じて最大66単位まで本学での既修得単位として認定

- ・ 学士編入（一般入試を出願資格（3）で受験した編入学生）

教育学などの教職関連科目を中心に履修するコースで、出身大学の専門性や経験を生かし、教育理論と優れた実践力を備えた教員をめざすカリキュラム

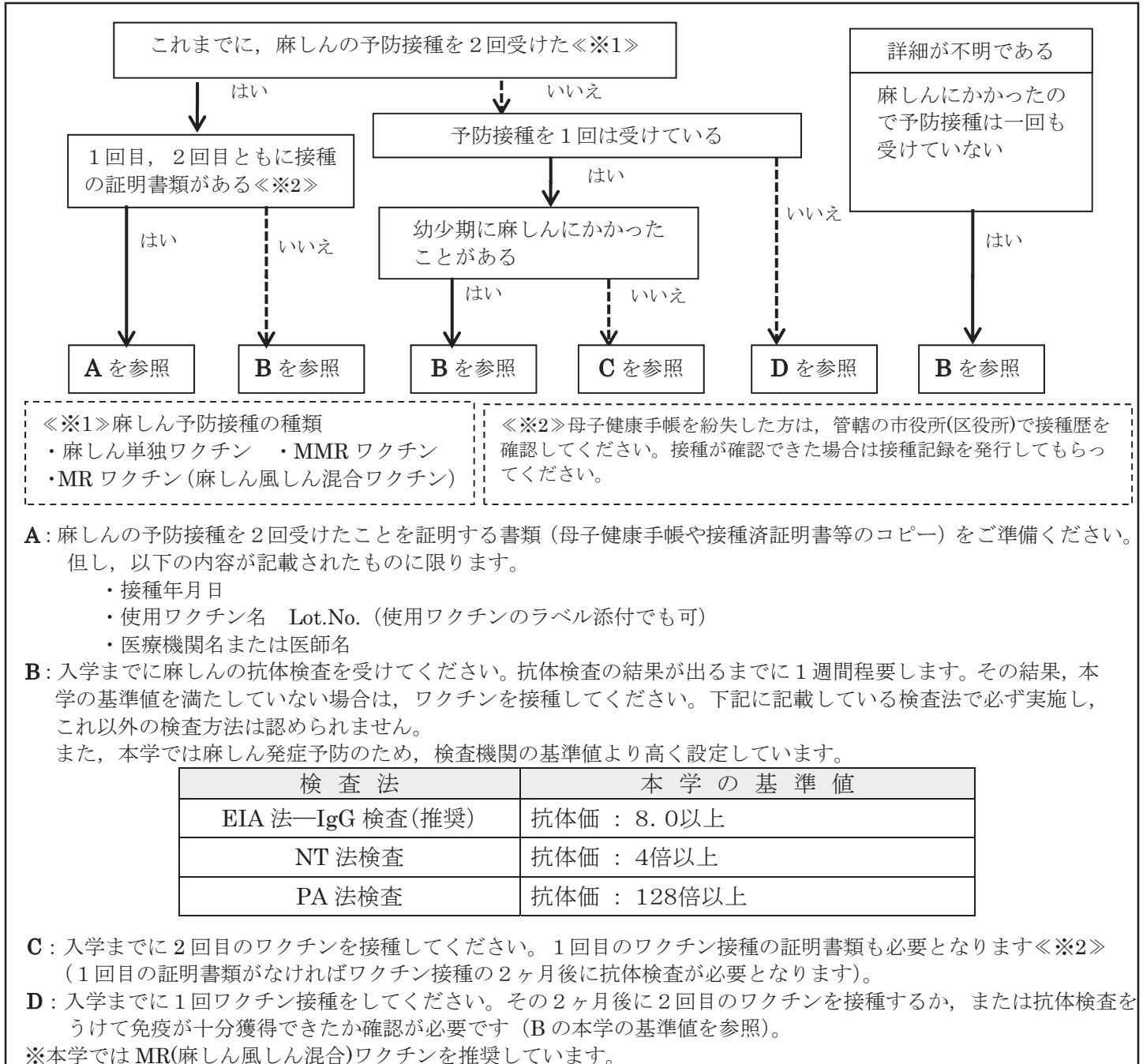
出身大学で修得した単位は、状況に応じて最大66単位まで本学での既修得単位として認定

既修得単位の認定についての詳細は、入学後のオリエンテーションで説明します。

麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

厚生労働省は、2007年に高校・大学を中心とした学校等での麻しん（はしか）流行を経験したことから、麻しん予防を学校保健上の重要な課題として位置づけ、文部科学省と協力の上、麻しんの流行をなくすため、予防に有効なワクチンの2回接種を強く勧奨しています。これに基づき、本学入学試験合格者は、入学手続き書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】の提出が必要です。合格者の年齢に関係なく、全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は、入学手続き関係書類等と一緒に送付されます。お手元に届いてから入学手続きまでの期間が短い場合があります。下記のフローチャートを参考に、早めにご準備ください。

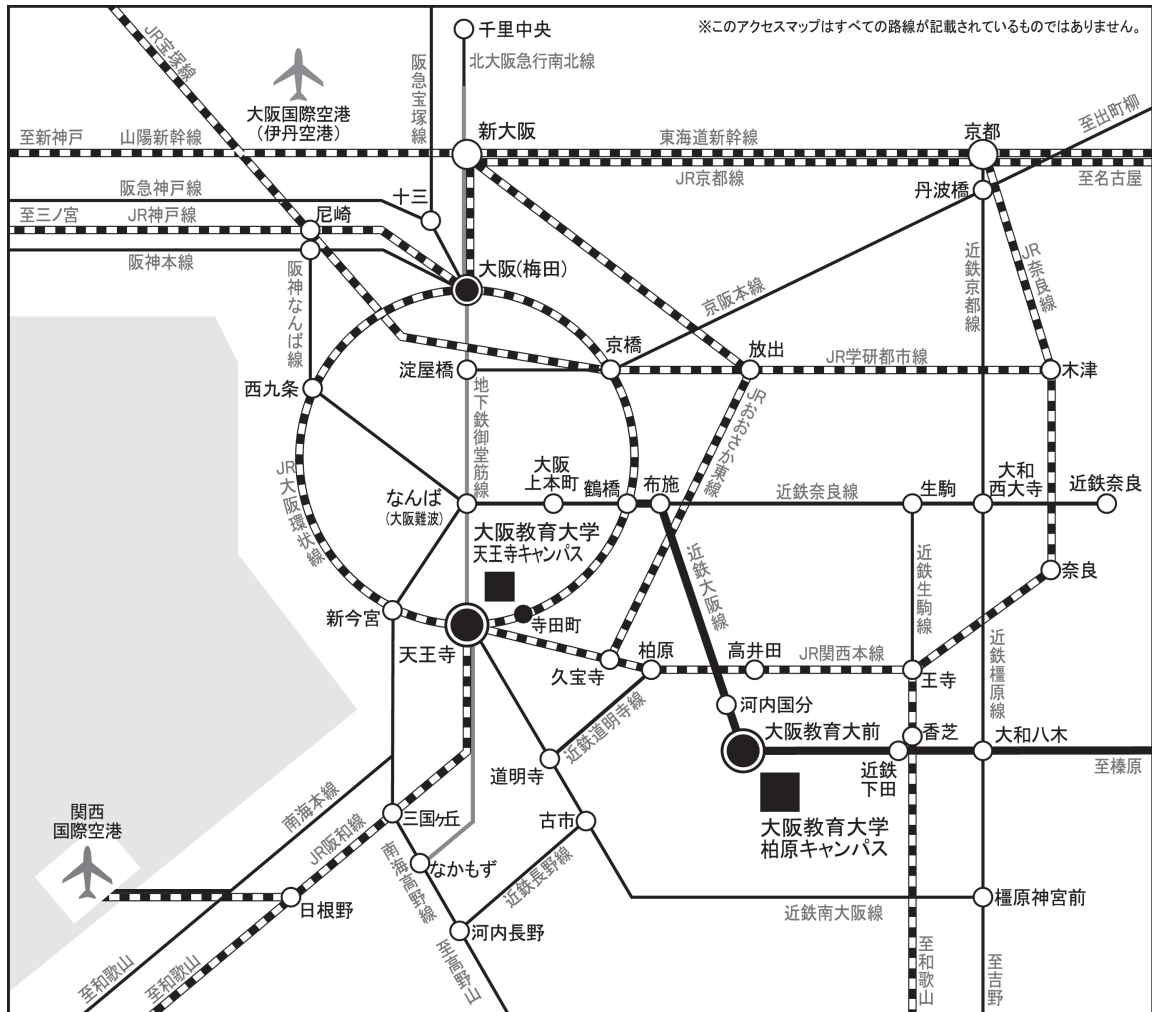


【麻しん（はしか）に関する確認書】については、入学手続きに関する事前のお知らせです。入学試験の出願や受験には関係ありません。

〈問い合わせ先〉 大阪教育大学保健センター

電話 072-978-3811（受付時間：平日9:00～16:00）

大学所在地略図

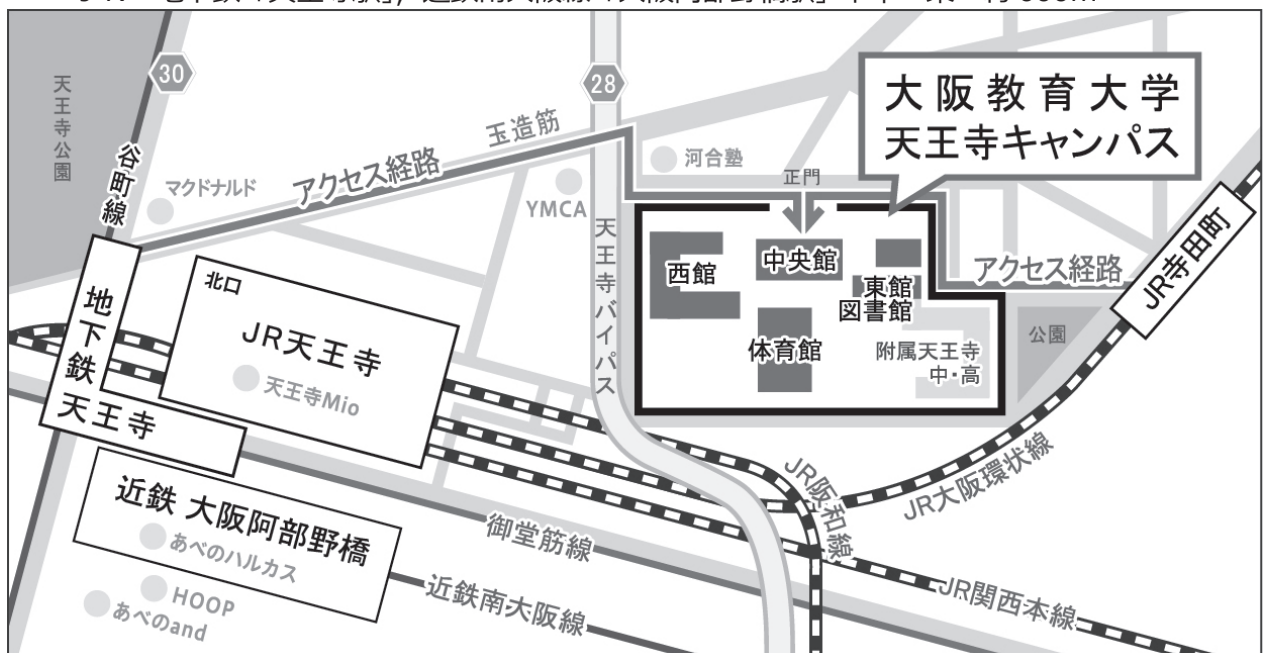


入学試験場：天王寺キャンパス

所在地 〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88

交通 JR大阪環状線「寺田町駅」下車 南出口を西へ約350m

JR・地下鉄「天王寺駅」、近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車 東へ約600m



初等教育教員養成課程小学校教育専攻（夜間５年コース）

第３年次編入学を詳しく知りたい方へ

編入学をよく理解していただくために編入学希望者説明会を開催します。お気軽にご参加ください。

日 時 令和元年１１月 ３ 日（日・祝） １３：３０～１６：３０

場 所 大阪教育大学天王寺キャンパス

大阪教育大学では、下記の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。
また、災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。
(大学案内・募集要項はウェブページから請求できます。)

- ・教育学部（一般入試，推薦入試，私費外国人留学生，第３年次編入学）
- ・大学院教育学研究科（修士課程）
- ・大学院連合教職実践研究科（専門職学位課程）
- ・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ
(PC・スマホ版)

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/>



【資料請求について】

大学案内や募集要項等は、本学ウェブページから資料請求やPDF版をダウンロードすることが可能です。またテレメールサイトに右のQRコードからアクセスし、請求することもできます。



問い合わせ先

大阪教育大学入試課

〒５８２－８５８２ 大阪府柏原市旭ヶ丘４－６９８－１

電話 ０７２－９７８－３３２３(入試課直通)

(受付時間：平日９：００～１７：００)

FAX ０７２－９７８－３３２７

電子メール nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp